

## 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	2028年3月15日まで（2018年3月5日設定）	
運用方針	<p>マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券、マッコーリー オーストラリア高配当株式マザーファンド受益証券およびマッコーリー オーストラリアREITマザーファンド受益証券への投資を通じて、主としてオーストラリアの債券、株式および不動産投資信託証券等に投資を行います。なお、豪ドル預金等を活用することがあります。</p> <p>債券、株式および不動産投資信託証券への資産配分比率は原則として40：40：20を維持することを基本とします。なお、資産配分比率は投資環境等に応じて見直すことがあります。投資環境の大幅な悪化が予想される場合には、株式および不動産投資信託証券の実質組入比率を引き下げ、豪ドル預金等の組入比率を引き上げ、投資リスクの抑制を図ります。</p> <p>実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p> <p>マザーファンドの運用にあたっては、マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンドおよびマッコーリー オーストラリア高配当株式マザーファンドはマッコーリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドに、マッコーリー オーストラリアREITマザーファンドはノムラ・インベストメント・マネジメント・アドバイザーズに運用指図に関する権限を委託します。</p>	
主要運用対象	ベビーファンド	マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド受益証券、マッコーリー オーストラリア高配当株式マザーファンド受益証券およびマッコーリー オーストラリアREITマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	オーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等を主要投資対象とします。
	マッコーリー オーストラリア高配当株式マザーファンド	オーストラリアの株式を主要投資対象とします。
	マッコーリー オーストラリアREITマザーファンド	オーストラリアの不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
	マッコーリー オーストラリア高配当株式マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
	マッコーリー オーストラリアREITマザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	<p>経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。原則として、配当等収益の水準を考慮して分配します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p>	

## 運用報告書（全体版）

オーストラリア好利回り  
3資産バランス（年2回決算型）

愛称：実りの大地

第16期（決算日：2026年3月16日）

## 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
ここに謹んで運用経過等をご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、よろしく  
お願い申し上げます。



## 三菱UFJアセットマネジメント

東京都港区東新橋一丁目9番1号  
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用  
フリーダイヤル **0120-151034**  
（受付時間：営業日の9:00～17:00、  
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様の取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

「マッコーリー」の商標は、マッコーリー・グループ・リミテッドからのライセンスに基づき利用しています。Macquarie Bank Limited（以下「MBL」といいます）を除き、当資料に言及しているマッコーリー並びにマッコーリー関連会社は何れも1959年銀行法（オーストラリア連邦）上の預金受入機関として認可されておらず、これらの法人の負債にはMBLの預金その他の負債は含まれません。別段の記載がない限りMBLは上述の法人の何れに対しても、その負債に関する保証またはそれ以外の支援提供を行うものではありません。

**本資料の表記にあたって**

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

**○最近5期の運用実績**

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額		株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率	純資産額
		税金込み 分配金	騰落率						
	円	円	%	%	%	%	%	%	百万円
12期(2024年3月15日)	13,711	170	11.4	33.7	—	38.7	—	17.3	8,812
13期(2024年9月17日)	13,952	185	3.1	37.2	—	36.8	△0.2	19.5	8,641
14期(2025年3月17日)	13,587	170	△1.4	37.1	—	37.6	△0.3	19.3	8,112
15期(2025年9月16日)	15,623	210	16.5	37.6	—	37.4	0.2	19.8	9,127
16期(2026年3月16日)	16,617	230	7.8	37.4	—	36.4	1.4	18.6	9,387

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

**○当期中の基準価額と市況等の推移**

年月日	基準価額	騰落率	株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	債券先物比率	投資信託証券組入比率
(期首) 2025年9月16日	15,623	—	37.6	—	37.4	0.2	19.8
9月末	15,508	△0.7	37.3	—	37.3	0.2	18.7
10月末	16,012	2.5	37.6	—	37.5	0.1	18.9
11月末	16,025	2.6	37.7	—	37.1	△1.9	19.6
12月末	16,528	5.8	38.1	—	37.5	△1.7	19.7
2026年1月末	17,038	9.1	38.9	—	37.8	△1.3	18.9
2月末	17,525	12.2	38.0	—	37.2	0.1	18.9
(期末) 2026年3月16日	16,847	7.8	37.4	—	36.4	1.4	18.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「債券組入比率」、「債券先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」、「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第16期：2025年9月17日～2026年3月16日

## ▶ 当期中の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第16期首	15,623円
第16期末	16,617円
既払分配金	230円
騰落率	7.8%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

**基準価額の動き**

基準価額は期間の初めに比べ7.8%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

**基準価額の主な変動要因****上昇要因**

豪ドルが対円で上昇したことなどがプラス要因となりました。

組入ファンド	騰落率	組入比率（対純資産総額）
マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	13.2%	39.1%
マッコーリー オーストラリアREITマザーファンド	-6.1%	19.0%
マッコーリー オーストラリア高配当株式マザーファンド	12.7%	39.0%

## 投資環境について

### ▶ 株式市況

**オーストラリアの株式市況は下落しました。**

期間の初めから2025年11月末にかけては、貿易問題を巡る米中の対立が緩和するとの期待が高まったことなどがプラス材料となり上昇する局面もあったものの、11月に発表されたオーストラリアの10月の雇用統計などを受けてオーストラリア準備銀行（RBA）による利下げ観測が後退したことなどがマイナス材料となり、下落しました。その後2026年2月末にかけては、資源価格の上昇などを受けて鉱業関連銘柄が上昇したことなどがプラス材料となり、上昇しました。その後は中東情勢の緊迫化による原油価格の上昇を受けインフレへの懸念が広がったことなどを背景に、先進国の株式市況が下落する中、オーストラリアの株式市況も下落しました。

### ▶ 債券市況

**オーストラリアの社債市況は下落しました。**

2025年7－9月期の豪州国内総生産（GDP）成長率が大幅な伸びとなったことやオーストラリア準備銀行（RBA）の声明におけるインフレへの警戒感が材料

視されたことを背景に、オーストラリアの金利が上昇したこと等がマイナスに影響し、期間を通じてみるとオーストラリア社債市況は下落しました。

### ▶ REIT市況

**オーストラリアのREIT市況は下落しました。**

期間の初めから2025年12月末にかけては、10月に発表されたオーストラリアの7－9月期の消費者物価指数（CPI）が市場予想を上回る伸びとなったことなどをを受けて、オーストラリア準備銀行（RBA）による利下げ観測が後退したことや、その後RBAの12月の金融政策決定会合の結果などを受けて、オーストラリアの金利が上昇したことなどがマイナス材料となり、下落しました。2026年1月以降についても、2月にRBAが利上げを決定したことや、発表されたオーストラリアの1月の雇用統計の結果などを受けて、RBAの追加利上げ観測が強まったことなどを背景に下落しました。

### ▶ 為替市況

豪ドルは、期間を通しては対円で上昇しました。

## ▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ オーストラリア好利回り3資産バランス（年2回決算型）

債券、株式およびリートに対する資産配分比率は、原則として、40：40：20の基本資産配分比率を維持しました。実質組入外貨建資産については、為替ヘッジは行いませんでした。

### ▶ マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド

銘柄選定にあたっては、健全な財務体質を有し、高い競争優位性や強固なキャッシュフローにより高い配当利回りが期待される銘柄の組み入れを行い、組入比率は高位を維持しました。

### ▶ マッコリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

オーストラリアの企業が発行する普通社債および劣後債等のハイブリッド証券を高位に組み入れる運用を行いました。

豪ドル以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的に豪ドル建てとなるように外国為替予約取引等を行っています。

また、デュレーション（平均回収期間や金利感応度）調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。

デュレーションや債券種別配分について

は、投資環境や見通しに応じて適宜調整等を行いました。決算日直近の2026年2月末時点において、デュレーションについては、市場平均に対して若干長めの水準とし、債券種別配分については、相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を市場平均に対して多めの配分としました。

### ▶ マッコリー オーストラリアREITマザーファンド

REITへの投資にあたっては、人口動態分析、マクロ経済分析等のトップダウン・アプローチと、個別銘柄の割安度や保有資産・業績の分析および資本構造や経営の質等の分析によるボトムアップ・アプローチを併用し、銘柄選定を行いました。

マッコリー オーストラリアREITマザーファンドの運用指図に関する権限の委託先は、2025年12月1日付けで「マッコリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッド」から「ノムラ・インベストメント・マネジメント・アドバイザーズ」に変更されました。

この変更は、野村ホールディングスがマッコリー・アセット・マネジメント傘下の北米・欧州パブリック・アセットマ

ネジメント部門を買収することに伴うものであります。なお、本件変更は運用方針および運用プロセスには影響しません。

## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

## 分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第16期
	2025年9月17日～2026年3月16日
当期分配金（対基準価額比率）	230 (1.365%)
当期の収益	230
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	6,617

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針（作成対象期間末での見解です。）

### ▶ オーストラリア好利回り3資産バランス（年2回決算型）

オーストラリアの債券、株式およびリートへ実質的な投資を行います。

債券、株式およびリートへの資産配分比率は、原則として、40：40：20を維持することを基本としますが、今後も、バリュエーションや企業業績等の定量判断及び定性判断に基づき、柔軟に株式・リートの実質組入比率や、預金等の組入比率を調整し、投資リスクの抑制をはかる方針です。

実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

### ▶ マッコリー オーストラリア高配当株式マザーファンド

引き続き、健全な財務体質を有し、高い競争優位性や強固なキャッシュフローにより高い配当利回りが期待される銘柄を中心に組み入れていく方針です。

### ▶ マッコリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

オーストラリアの家計は依然として逼迫しており、財政支援による刺激策の効果が縮小傾向にある中で、労働市場も表面的な数値が示す以上に脆弱である可能

性があるため、国内経済はオーストラリア準備銀行（RBA）の見通しよりも急速に減速する可能性があります。追加利上げがすでに織り込まれている状況を踏まえ、デュレーション（平均回収期間や金利感応度）引き上げのバイアスは維持し、タイミングが合えば積み増す方針です。

運用チームは、オーストラリア社債市況を取り巻く不確実なマクロ環境を注視しつつ、デュレーションを戦略的に構築し、ボラティリティに対しては慎重な見方を維持しながら銘柄選択を行っていく方針です。

債券種別については、引き続き相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を市場平均に対して多めの配分とする方針です。ファンドのデュレーションについては、債券先物を適宜活用しつつ市場環境に応じて機動的に調整する方針です。

### ▶ マッコリー オーストラリアREITマザーファンド

不動産価値の向上が期待される優良な物件を重視した運用を行い、中長期的な信託財産の成長と配当収益の確保をめざします。

2025年9月17日～2026年3月16日

## 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	134	0.818	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(77)	(0.469)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(54)	(0.327)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(4)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.017	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
（株式）	(1)	(0.006)	
（投資信託証券）	(2)	(0.010)	
（先物・オプション）	(0)	(0.001)	
(c) その他費用	3	0.016	(c) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.010)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(1)	(0.004)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	140	0.851	

期中の平均基準価額は、16,367円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

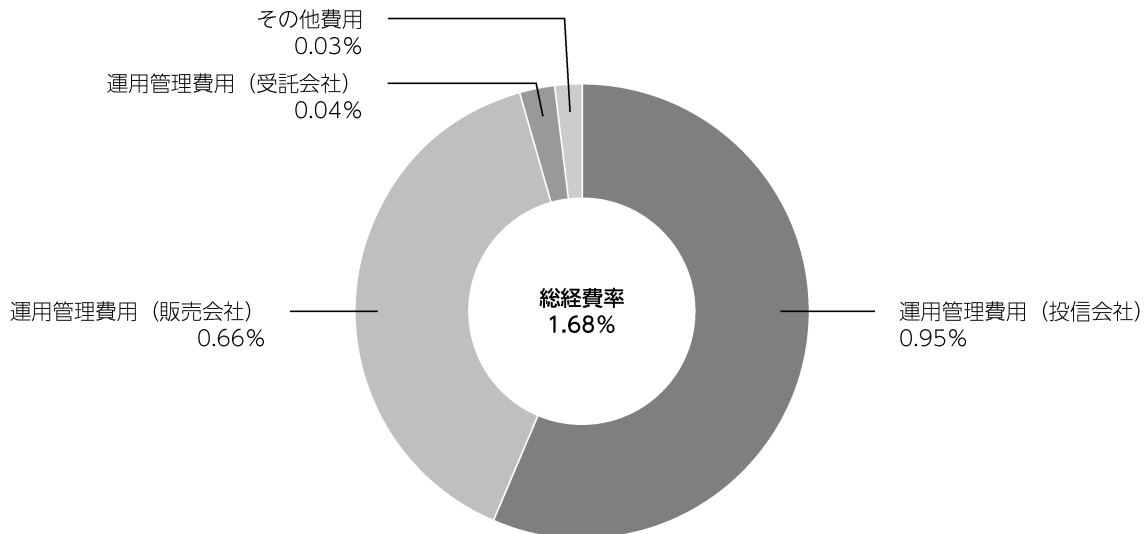
(注) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## （参考情報）

### ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.68%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年9月17日～2026年3月16日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	22,195	45,540	172,120	373,660
マッコーリー オーストラリアREITマザーファンド	116,556	297,950	86,281	222,310
マッコーリー オーストラリア高配当株式マザーファンド	52,732	141,970	159,809	438,690

○株式売買比率

(2025年9月17日～2026年3月16日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	マッコーリー オーストラリア高配当株式マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	1,658,962千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,594,061千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.46	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2025年9月17日～2026年3月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年3月16日現在)

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	1,779,212	1,629,287	3,666,712
マッコーリー オーストラリアREITマザーファンド	712,106	742,380	1,781,342
マッコーリー オーストラリア高配当株式マザーファンド	1,405,887	1,298,810	3,662,645

## ○投資信託財産の構成

(2026年3月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド	3,666,712	38.1
マッコーリー オーストラリアREITマザーファンド	1,781,342	18.5
マッコーリー オーストラリア高配当株式マザーファンド	3,662,645	38.1
コール・ローン等、その他	500,914	5.3
投資信託財産総額	9,611,613	100.0

(注) マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（3,629,767千円）の投資信託財産総額（3,667,783千円）に対する比率は99.0%です。

(注) マッコーリー オーストラリアREITマザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（1,763,695千円）の投資信託財産総額（1,781,368千円）に対する比率は99.0%です。

(注) マッコーリー オーストラリア高配当株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（3,645,058千円）の投資信託財産総額（3,662,678千円）に対する比率は99.5%です。

(注) 期末における外貨建純資産（742千円）の投資信託財産総額（9,611,613千円）に対する比率は0.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=159.43円	1 ユーロ=182.60円	1 オーストラリアドル=111.90円
------------------	---------------	---------------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2026年3月16日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	9,611,613,689
コール・ローン等	500,903,221
マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド(評価額)	3,666,712,513
マッコーリー オーストラリアREITマザーファンド(評価額)	1,781,342,357
マッコーリー オーストラリア高配当株式マザーファンド(評価額)	3,662,645,813
未収利息	9,785
(B) 負債	223,671,870
未払収益分配金	129,937,789
未払解約金	16,415,175
未払信託報酬	77,133,846
その他未払費用	185,060
(C) 純資産総額(A－B)	9,387,941,819
元本	5,649,469,130
次期繰越損益金	3,738,472,689
(D) 受益権総口数	5,649,469,130口
1万口当たり基準価額(C/D)	16.617円

<注記事項>

- ①期首元本額 5,842,358,320円  
 期中追加設定元本額 55,009,513円  
 期中一部解約元本額 247,898,703円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.6617円です。

○損益の状況（2025年9月17日～2026年3月16日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	900,384
受取利息	900,384
(B) 有価証券売買損益	766,395,922
売買益	902,796,378
売買損	△ 136,400,456
(C) 信託報酬等	△ 77,324,846
(D) 当期損益金(A+B+C)	689,971,460
(E) 前期繰越損益金	2,881,420,648
(F) 追加信託差損益金	297,018,370
(配当等相当額)	( 218,644,954)
(売買損益相当額)	( 78,373,416)
(G) 計(D+E+F)	3,868,410,478
(H) 収益分配金	△ 129,937,789
次期繰越損益金(G+H)	3,738,472,689
追加信託差損益金	297,018,370
(配当等相当額)	( 218,849,654)
(売買損益相当額)	( 78,168,716)
分配準備積立金	3,441,454,319

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

②分配金の計算過程

項 目	2025年9月17日～ 2026年3月16日
費用控除後の配当等収益額	171,908,556円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	518,062,904円
収益調整金額	297,018,370円
分配準備積立金額	2,881,420,648円
当ファンドの分配対象収益額	3,868,410,478円
1万口当たり収益分配対象額	6,847円
1万口当たり分配金額	230円
収益分配金金額	129,937,789円

- ③「マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の44以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。  
 「マッコーリー オーストラリア高配当株式マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の44以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。  
 「マッコーリー オーストラリアREITマザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の44以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

## ○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	230円
-----------------	------

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\*三菱UFJアセットマネジメントでは本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

# マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド

## 《第13期》決算日2025年10月7日

〔計算期間：2024年10月8日～2025年10月7日〕

「マッコーリー オーストラリア・ハイインカム債券マザーファンド」は、10月7日に第13期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第13期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	オーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等を主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。 債券等への投資にあたっては、高水準のインカム収入を確保しつつ、マクロ要因分析、業種分析、個別企業の財務・業績分析等の信用リスク分析に基づき割安度を評価し、銘柄選定を行います。 デュレーション調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。また、ファンドの流動性等を勘案して、一部、国債等に投資する場合があります。 オーストラリアドル以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的にオーストラリアドル建てとなるように外国為替予約取引等を行います。 債券等の運用にあたっては、マッコーリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。 組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジは行いません。
主要運用対象	オーストラリアの企業が発行する普通社債、劣後債および優先証券等を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

「マッコーリー」の商標は、マッコーリー・グループ・リミテッドからのライセンスに基づき利用しています。  
Macquarie Bank Limited（以下「MBL」といいます）を除き、当資料に言及しているマッコーリー並びにマッコーリー関連会社は何れも1959年銀行法（オーストラリア連邦）上の預金受入機関として認可されておらず、これらの法人の負債にはMBLの預金その他の負債は含まれません。別段の記載がない限りMBLは上述の法人の何れに対しても、その負債に関する保証またはそれ以外の支援提供を行うものではありません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準 額	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
9期(2021年10月7日)	14,445		11.2	92.1	△0.7	6,838
10期(2022年10月7日)	15,277		5.8	92.8	△9.2	3,555
11期(2023年10月10日)	16,499		8.0	95.1	△2.3	3,434
12期(2024年10月7日)	19,056		15.5	92.7	3.4	3,617
13期(2025年10月7日)	20,105		5.5	96.3	1.6	3,571

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額 騰 落 率	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
(期 首) 2024年10月 7 日	円 19,056	% —	% 92.7	% 3.4
10月末	18,931	△0.7	92.6	3.5
11月末	18,543	△2.7	95.9	0.9
12月末	18,778	△1.5	97.3	—
2025年1月末	18,408	△3.4	96.6	0.3
2月末	18,025	△5.4	96.6	△1.0
3月末	18,207	△4.5	96.9	△2.8
4月末	17,789	△6.6	95.7	△0.7
5月末	18,200	△4.5	97.1	△4.6
6月末	18,798	△1.4	97.1	△1.3
7月末	19,244	1.0	95.8	0.6
8月末	19,342	1.5	96.6	△0.9
9月末	19,766	3.7	96.4	0.6
(期 末) 2025年10月 7 日	20,105	5.5	96.3	1.6

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ5.5%の上昇となりました。

基準価額等の推移



## ●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

・豪州社債市況が上昇したこと等。

## ●投資環境について

## ◎債券市況

・豪州社債市況は上昇しました。

・債券市場では、期間を通じて見ると豪州金利は上昇しました。豪州金利が上昇したことはマイナスに影響したものの、豪州株式市況が堅調に推移する中、豪州社債市場でスプレッド（国債との利回り格差）が縮小したことなどがプラスに寄与し、豪州社債市況は上昇しました。

## ◎為替市況

・豪ドルは期間を通しては対円で下落しました。

**●当該投資信託のポートフォリオについて**

- ・豪州企業が発行する普通社債および劣後債等のハイブリッド証券を高位に組み入れる運用を行いました。
- ・豪ドル以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的に豪ドル建てとなるように外国為替予約取引等を行っています。
- ・また、デュレーション（平均回収期間や金利感応度）調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。
- ・デュレーションや債券種別配分については、投資環境や見通しに応じて適宜調整等を行いました。決算日直近の2025年9月末時点において、デュレーションについては、市場平均に対して長めの水準とし、債券種別配分については、相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を市場平均に対して多めの配分としました。

**○今後の運用方針**

- ・ファンダメンタルズは今のところ堅調ですが、関税引き上げの結果生じ得る企業業績の低成長や、可能性は低いもののインフレ率上昇などの影響を受ける可能性があります。運用チームは、豪州社債市況を取り巻く不確実なマクロ環境を注視しつつ、デュレーションを戦略的に構築し、ボラティリティに対しては慎重な見方を維持しながら銘柄選択を行っていく方針です。
- ・債券種別については、引き続き相対的に魅力度が高いと考えられるハイブリッド証券を市場平均に対して多めの配分とする方針です。ファンドのデュレーションについては、債券先物を適宜活用しつつ市場環境に応じて機動的に調整する方針です。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年10月8日～2025年10月7日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (先物・オプション)	円 0 (0)	% 0.002 (0.002)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	4 (4) (0)	0.024 (0.024) (0.000)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	4	0.026	
期中の平均基準価額は、18,692円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○ 売買及び取引の状況

(2024年10月8日～2025年10月7日)

## 公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカドル —	千アメリカドル — ( 251)
	オーストラリア	特殊債券	千オーストラリアドル —	千オーストラリアドル 496
		社債券	20,557	18,619 ( 500)

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 社債券には新株予約権付社債(転換社債)は含まれておりません。

## 先物取引の種類別取引状況

種 類 別		買 建		売 建	
		新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
外国	債券先物取引	百万円 652	百万円 710	百万円 603	百万円 606

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月の月初から決算日までの分については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

## ○利害関係人との取引状況等

(2024年10月8日～2025年10月7日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 752	百万円 136	% 18.1	百万円 979	百万円 71	% 7.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ信託銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

## ○組入資産の明細

(2025年10月7日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	額面金額	当 期		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		評 価 額				5年以上	2年以上	2年未満
		外貨建金額	邦貨換算金額					
オーストラリア	千オーストラリアドル 34,550	千オーストラリアドル 34,601	千円 3,440,399	% 96.3	% —	% 68.3	% 17.8	% 10.2
合 計	—	—	3,440,399	96.3	—	68.3	17.8	10.2

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	利 率	当 期 末			償還年月日
			額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア		%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円	
社債券	1.9 DWPF FINANCE 280804	1.9	700	650	64,694	2028/8/4
	2.1 LONSDALE FINA 271015	2.1	500	477	47,518	2027/10/15
	2.119 AGI FINANCE 270624	2.119	1,000	965	96,018	2027/6/24
	2.2 GTA FINANCE C 270826	2.2	500	478	47,549	2027/8/26
	2.4 VER FINCO PTY 280921	2.4	500	467	46,532	2028/9/21
	2.45 SHOPPING CT 290924	2.45	500	456	45,424	2029/9/24
	2.6 MIRVAC GROUP 290918	2.6	500	463	46,081	2029/9/18
	2.656 CHARTER HAL 291217	2.656	500	455	45,322	2029/12/17
	2.849 GPT WHL OFF 320220	2.849	500	436	43,401	2032/2/20
	2.9 AURIZON NETWO 300902	2.9	1,000	905	90,010	2030/9/2
	3 AURIZON FINANCE 280309	3.0	500	482	47,985	2028/3/9
	3.026 CIP FUNDING 271216	3.026	500	487	48,496	2027/12/16
	3.15 WESTCONNEX F 310331	3.15	600	545	54,266	2031/3/31
	3.25 TRANSURBAN Q 310805	3.25	500	452	44,974	2031/8/5
	3.7 DOWNER GROUP 260429	3.7	500	497	49,497	2026/4/29
	4.4 COMMONWEALT 270818	4.4	500	504	50,146	2027/8/18
	4.5 WSO FINANCE P 270331	4.5	700	703	69,976	2027/3/31
	4.75 QANTAS AIRWA 261012	4.75	500	502	49,977	2026/10/12
	5.15 MIRVAC GROUP 310318	5.15	500	504	50,166	2031/3/18
	5.35 SCENTRE GRO 350918	5.35	500	495	49,297	2035/9/18
	5.4 DYNO NOBEL LT 321108	5.4	500	503	50,040	2032/11/8
	5.5 SYDNEY AIRP 320423	5.5	500	514	51,193	2032/4/23
	5.5 TRANSURBAN QL 320902	5.5	500	509	50,684	2032/9/2
	5.6 QUBE TREASURY 311211	5.6	500	514	51,150	2031/12/11
	5.623 TRANSURBAN 340828	5.623	500	504	50,163	2034/8/28
	5.817 DYNO NOBEL 350808	5.817	500	507	50,431	2035/8/8
	5.868 WORLEY FIN 320513	5.868	500	515	51,234	2032/5/13
	5.9 QUBE TREASURY 341211	5.9	500	512	50,960	2034/12/11
	5.95 WORLEY FIN S 281013	5.95	1,000	1,029	102,344	2028/10/13
	6.171 AUST & NZ B 450814	6.171	500	513	51,089	2045/8/14
	6.2 AURIZON NETWO 331205	6.2	500	518	51,510	2033/12/5
	6.781 AUSTRALIAN 291108	6.781	500	522	51,999	2029/11/8
	FRN AMPOL LTD 541211	6.0825	500	512	50,956	2054/12/11
	FRN AUSNET SERV 550212	6.187	500	516	51,325	2055/2/12
	FRN AUST & NZ B 320812	5.906	500	513	51,012	2032/8/12
	FRN AUST & NZ B 330516	5.845	500	515	51,256	2033/5/16
	FRN AUST & NZ B 340116	5.888	500	518	51,512	2034/1/16
	FRN AUST & NZ B 350115	5.545	500	513	51,085	2035/1/15
	FRN AUST & NZ B 390725	6.124	500	521	51,845	2039/7/25
	FRN BENDIGO AND 301119	5.5307	500	500	49,774	2030/11/19
	FRN COMMONWEALT 320414	4.946	500	503	50,033	2032/4/14
	FRN COMMONWEALT 331025	6.446	1,000	1,050	104,497	2033/10/25
	FRN COMMONWEALT 350912	5.252	500	506	50,373	2035/9/12
	FRN MACQUARIE B 340301	5.953	500	517	51,419	2034/3/1

銘	柄	当 期 末				償還年月日	
		利 率	額面金額	評 価 額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
オーストラリア		%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円		
	社債券	FRN MACQUARIE B 350220	5.4225	500	509	50,673	2035/2/20
		FRN MACQUARIE B 400529	6.1456	500	516	51,308	2040/5/29
		FRN NATIONAL A 311118	3.225	550	543	54,031	2031/11/18
		FRN NATIONAL A 320803	6.322	1,000	1,033	102,744	2032/8/3
		FRN NATIONAL A 340209	5.74	1,000	1,031	102,556	2034/2/9
		FRN NATIONAL A 400730	5.774	500	507	50,418	2040/7/30
		FRN QBE INSURANCE 350611	5.5325	500	508	50,598	2035/6/11
		FRN QBE INSURANCE 360521	5.802	500	510	50,777	2036/5/21
		FRN SCENTRE GRO 540910	5.8869	500	512	50,941	2054/9/10
		FRN SCENTRE GRO 550331	5.9	500	514	51,131	2055/3/31
		FRN SCENTRE GRO 550331	5.5764	500	507	50,476	2055/3/31
		FRN SUNCORP-MET 340627	5.9418	500	515	51,256	2034/6/27
		FRN WESTPAC BAN 330623	6.491	500	524	52,108	2033/6/23
		FRN WESTPAC BAN 340403	5.754	500	516	51,350	2034/4/3
		FRN WESTPAC BAN 340710	5.972	1,000	1,042	103,622	2034/7/10
		FRN WESTPAC BAN 350212	5.351	500	509	50,618	2035/2/12
		FRN WESTPAC BAN 400604	5.815	500	508	50,547	2040/6/4
合 計						3,440,399	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

### 先物取引の銘柄別期末残高

銘	柄	別	当 期 末	
			買 建 額	売 建 額
外国	債券先物取引	AUST10Y	百万円 56	百万円 -

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

### ○投資信託財産の構成

(2025年10月7日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 3,440,399	% 96.3
コール・ローン等、その他	131,185	3.7
投資信託財産総額	3,571,584	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(3,542,800千円)の投資信託財産総額(3,571,584千円)に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=150.47円	1 ユーロ=176.10円	1 オーストラリアドル=99.43円
------------------	---------------	--------------------

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年10月7日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,571,584,793
コール・ローン等	87,777,548
公社債(評価額)	3,440,399,950
未収利息	32,760,860
前払費用	4,759,621
差入委託証拠金	5,886,814
(B) 負債	330,549
未払金	330,549
(C) 純資産総額(A-B)	3,571,254,244
元本	1,776,300,726
次期繰越損益金	1,794,953,518
(D) 受益権総口数	1,776,300,726口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,105円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,898,272,541円  
 期中追加設定元本額 248,626,779円  
 期中一部解約元本額 370,598,594円  
 また、1口当たり純資産額は、期末2.0105円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

オーストラリア好利回り3資産バランス(年2回決算型) 1,776,300,726円

【お知らせ】

投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に伴い、記載変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。  
 (2025年4月1日)

○損益の状況 (2024年10月8日～2025年10月7日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	167,256,543
受取利息	167,256,543
(B) 有価証券売買損益	14,595,945
売買益	91,774,583
売買損	△ 77,178,638
(C) 先物取引等取引損益	△ 5,626,569
取引益	3,248,413
取引損	△ 8,874,982
(D) 保管費用等	△ 818,234
(E) 当期損益金(A+B+C+D)	175,407,685
(F) 前期繰越損益金	1,719,126,926
(G) 追加信託差損益金	206,543,221
(H) 解約差損益金	△ 306,124,314
(I) 計(E+F+G+H)	1,794,953,518
次期繰越損益金(I)	1,794,953,518

(注) (B)有価証券売買損益および(C)先物取引等取引損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (G)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (H)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## マッコーリー オーストラリア高配当株式マザーファンド

## 《第16期》決算日2026年3月16日

[計算期間：2025年9月17日～2026年3月16日]

「マッコーリー オーストラリア高配当株式マザーファンド」は、3月16日に第16期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第16期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主としてオーストラリアの株式に投資を行います。 株式等への投資にあたっては、人口動態分析、マクロ経済分析等のトップダウン・アプローチと、個別銘柄の配当利回り、割安度、業績および経営の質等の分析によるボトムアップ・アプローチを併用し、銘柄選定を行います。 株式等の運用にあたっては、マッコーリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。 株式等の組入比率は高位を維持することを基本とします。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	オーストラリアの株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式への投資割合に制限を設けません。 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

「マッコーリー」の商標は、マッコーリー・グループ・リミテッドからのライセンスに基づき利用しています。  
Macquarie Bank Limited (以下「MBL」といいます)を除き、当資料に言及しているマッコーリー並びにマッコーリー関連会社はどれも1959年銀行法(オーストラリア連邦)上の預金受入機関として認可されておらず、これらの法人の負債にはMBLの預金その他の負債は含まれません。別段の記載がない限りMBLは上述の法人の何れに対しても、その負債に関する保証またはそれ以外の支援提供を行うものではありません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数)		株組入比率	株先物比率	純資産総額
	円	%	S&P/ASX 200指数 (配当込み、円換算ベース)	%			
12期(2024年3月15日)	19,640	13.7	19,685	12.2	96.4	—	百万円 3,124
13期(2024年9月17日)	20,230	3.0	20,519	4.2	95.5	—	3,412
14期(2025年3月17日)	20,555	1.6	19,863	△3.2	95.2	—	3,200
15期(2025年9月16日)	25,033	21.8	23,954	20.6	97.4	—	3,519
16期(2026年3月16日)	28,200	12.7	26,952	12.5	95.8	—	3,662

- (注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
- (注) S&P/ASX 200指数とは、S&Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが公表している指数で、オーストラリア証券取引所上場の浮動株調整時価総額上位200銘柄で構成される時価総額加重平均指数です。S&P/ASX 200指数(配当込み、円換算ベース)とは、S&P/ASX 200指数(配当込み)をもとに、委託会社が計算したものです。S&P/ASX 200はS&P Dow Jones Indices LLC(「SPDJI」)の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJアセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC(「S&P」)の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC(「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJアセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S&P/ASX 200指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。
- (注) 参考指数にはリートが含まれておりますが、実際の運用ではリートには投資していない点にご留意ください。
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。
- (注) 「株式先物比率」は買建比率-売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		( 参 考 指 数 ) S & P / A S X 200 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	騰 落 率	( 配 当 込 み 、 円 換 算 ベ ー ス )	騰 落 率			
( 期 首 ) 2025年 9 月 16 日	円	%		%	%	%
	25,033	—	23,954	—	97.4	—
9 月 末	25,104	0.3	23,877	△ 0.3	95.5	—
10 月 末	25,906	3.5	24,719	3.2	96.8	—
11 月 末	25,961	3.7	24,368	1.7	96.6	—
12 月 末	27,020	7.9	25,271	5.5	97.7	—
2026年 1 月 末	28,427	13.6	26,662	11.3	99.0	—
2 月 末	29,959	19.7	28,175	17.6	97.3	—
( 期 末 ) 2026年 3 月 16 日	28,200	12.7	26,952	12.5	95.8	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

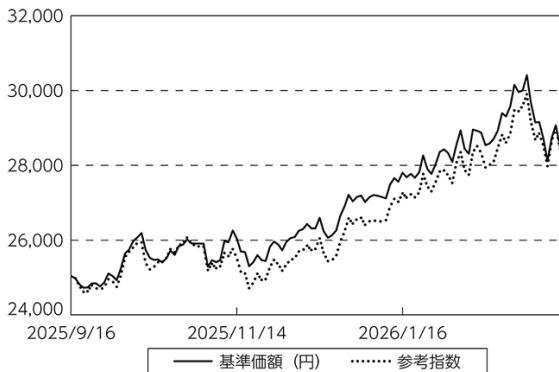
## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ12.7%の上昇となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

## ●基準価額の主な変動要因

## (上昇要因)

- ・豪ドルが対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

## ●投資環境について

## ◎株式市況

- ・オーストラリアの株式市況は下落しました。
- ・期間の初めから2025年11月末にかけては、貿易問題を巡る米中の対立が緩和するとの期待が高まったことなどがプラス材料となり上昇する局面もあったものの、11月に発表されたオーストラリアの10月の雇用統計などを受けてオーストラリア準備銀行(RBA)による利下げ観測が後退したことなどがマイナス材料となり、下落しました。その後2026年2月末にかけては、資源価格の上昇などを受けて鉱業関連銘柄が上昇したことなどがプラス材料となり、上昇しました。その後は中東情勢の緊迫化による原油価格の上昇を受けインフレへの懸念が広がったことなどを背景に、先進国の株式市況が下落する中、オーストラリアの株式市況も下落しました。

◎為替市況

・豪ドルは、期間を通しては対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

・銘柄選定にあたっては、健全な財務体質を有し、高い競争優位性や強固なキャッシュフローにより高い配当利回りが期待される銘柄の組み入れを行い、組入比率は高位を維持しました。

○今後の運用方針

・引き続き、健全な財務体質を有し、高い競争優位性や強固なキャッシュフローにより高い配当利回りが期待される銘柄を中心に組み入れていく方針です。

## ○1万口当たりの費用明細

(2025年9月17日～2026年3月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 )	円 4 (4)	% 0.016 (0.016)	(a)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	4 (4) (0)	0.015 (0.015) (0.000)	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	8	0.031	
期中の平均基準価額は、26,877円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2025年9月17日～2026年3月16日)

## 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	オーストラリア	百株	千オーストラリアドル	百株	千オーストラリアドル
		16,094 (△ 142)	6,606 ( 54)	16,909 ( 779)	9,251 ( - )

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( )内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○株式売買比率

(2025年9月17日～2026年3月16日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	1,658,962千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	3,594,061千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.46

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2025年9月17日～2026年3月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2026年3月16日現在)

## 外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリアドル	千円	
BHP GROUP LTD	496	478	2,380	266,404	素材
CSL LTD	30	18	259	29,021	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
RTO TINTO LTD	—	48	768	86,007	素材
QBE INSURANCE GROUP LTD	686	723	1,485	166,214	保険
COMMONWEALTH BANK OF AUSTRAL	186	165	2,881	322,396	銀行
WESTPAC BANKING CORP	236	222	912	102,115	銀行
NATIONAL AUSTRALIA BANK LTD	190	184	869	97,345	銀行
BRAMBLES LTD	52	122	272	30,526	商業・専門サービス
QANTAS AIRWAYS LTD	1,182	1,116	961	107,549	運輸
TABCORP HOLDINGS LTD	—	351	34	3,855	消費者サービス
COMPUTERSHARE LTD	64	—	—	—	商業・専門サービス
ARISTOCRAT LEISURE LTD	99	99	458	51,335	消費者サービス
HARVEY NORMAN HOLDINGS LTD	1,344	1,033	531	59,457	一般消費財・サービス流通・小売り
INSURANCE AUSTRALIA GROUP	1,057	—	—	—	保険
ORICA LTD	—	162	319	35,702	素材
SONIC HEALTHCARE LTD	86	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
SANTOS LTD	63	919	692	77,439	エネルギー
SUNCORP GROUP LTD	654	654	1,022	114,400	保険
WESFARMERS LTD	41	37	283	31,679	一般消費財・サービス流通・小売り
DOWNER EDI LTD	1,128	927	696	77,951	商業・専門サービス
WORLEY LTD	306	306	302	33,799	資本財
GRAINCORP LTD-A	—	542	330	37,003	食品・飲料・タバコ
REGIS RESOURCES LTD	527	923	709	79,339	素材
MYER HOLDINGS LTD	1,017	1,017	28	3,244	一般消費財・サービス流通・小売り
JB HI-FI LTD	81	81	620	69,426	一般消費財・サービス流通・小売り
BANK OF QUEENSLAND LTD	252	—	—	—	銀行
IGO LTD	—	280	215	24,119	素材
MEDIBANK PRIVATE LTD	576	501	213	23,842	保険
L1 GROUP LTD	285	—	—	—	金融サービス
SOUTH32 LTD	4,229	2,187	964	107,958	素材
MONADELPHOUS GROUP LTD	217	217	583	65,331	資本財
NRW HOLDINGS LTD	1,054	1,054	596	66,790	資本財
SELECT HARVESTS LTD	181	181	69	7,741	食品・飲料・タバコ
EVOLUTION MINING LTD	520	491	663	74,250	素材
FLEETPARTNERS GROUP LTD	—	286	74	8,391	金融サービス
HELIA GROUP LTD	667	671	302	33,796	金融サービス
SERVICE STREAM LTD	1,752	1,548	299	33,520	資本財
NORTHERN STAR RESOURCES LTD	238	212	462	51,801	素材
COLES GROUP LTD	518	494	1,006	112,662	生活必需品流通・小売り
AMCOR PLC-CDI	524	25	142	15,972	素材
IPH LTD	174	491	160	17,990	商業・専門サービス
ACCENT GROUP LTD	1,091	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
GWA GROUP LTD	1,535	1,266	274	30,756	資本財
BEACH ENERGY LTD	2,084	—	—	—	エネルギー
OOH!MEDIA LTD	1,931	3,013	280	31,361	メディア・娯楽
GD EDUCATION LTD	3,845	7,358	187	20,997	消費者サービス

銘柄	株数	当 期 末			業 種 等	
		株数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリアドル	千円		
INSIGNIA FINANCIAL LTD	1,250	—	—	—	金融サービス	
PERENTI LTD	1,779	1,779	353	39,524	素材	
NICKEL INDUSTRIES LTD	4,943	4,943	472	52,828	素材	
ADAIRS LTD	746	137	20	2,322	一般消費財・サービス流通・小売り	
SMARTGROUP CORP LTD	472	429	328	36,803	商業・専門サービス	
TELSTRA GROUP LTD	2,111	1,932	1,002	112,203	電気通信サービス	
NINE ENTERTAINMENT CO HOLDIN	2,325	2,325	199	22,376	メディア・娯楽	
ANZ GROUP HOLDINGS LTD	749	575	2,142	239,766	銀行	
MCMILLAN SHAKESPEARE LTD	149	—	—	—	商業・専門サービス	
DALRYMPLE BAY INFRASTRUCTURE	726	—	—	—	運輸	
VENTIA SERVICES GROUP PTY LT	1,440	1,047	571	63,980	資本財	
NEWMONT CORP-CDI	—	23	378	42,340	素材	
PRO MEDICUS LTD	8	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
PINNACLE INVESTMENT MANAGEME	23	—	—	—	金融サービス	
YANCOAL AUSTRALIA LTD	957	416	336	37,600	エネルギー	
CHORUS LTD	926	926	702	78,579	電気通信サービス	
WEST AFRICAN RESOURCES LTD	—	889	251	28,177	素材	
AUSTRALIAN CLINICAL LABS LTD	1,221	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
CREDIT CORP GROUP LTD	235	214	231	25,877	金融サービス	
MYSTATE LTD	82	82	35	3,926	銀行	
REGAL PARTNERS LTD	—	439	112	12,637	金融サービス	
UNIVERSAL STORE HOLDINGS LTD	—	39	33	3,783	一般消費財・サービス流通・小売り	
BRAVURA SOLUTIONS LTD	—	907	181	20,319	ソフトウェア・サービス	
CAPSTONE COPPER CORP-CDI	—	119	139	15,662	素材	
GQG PARTNERS INC-CDI	—	1,723	300	33,644	金融サービス	
STANMORE RESOURCES LTD	—	164	47	5,262	素材	
EQT HOLDINGS LTD	—	92	179	20,032	金融サービス	
合 計	株数・金額	51,366	49,629	31,341	3,507,151	
	銘柄数<比率>	58	60	—	<95.8%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

## ○投資信託財産の構成

(2026年3月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円	%
	3,507,151	95.8
コール・ローン等、その他	155,527	4.2
投資信託財産総額	3,662,678	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (3,645,058千円) の投資信託財産総額 (3,662,678千円) に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 オーストラリアドル=111.90円		
---------------------	--	--

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年3月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,662,678,663
コール・ローン等	98,395,289
株式(評価額)	3,507,151,185
未収入金	3,131,090
未収配当金	54,000,755
未収利息	344
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A-B)	3,662,678,663
元本	1,298,810,572
次期繰越損益金	2,363,868,091
(D) 受益権総口数	1,298,810,572口
1万口当たり基準価額(C/D)	28,200円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 1,405,887,943円  
 期中追加設定元本額 52,732,590円  
 期中一部解約元本額 159,809,961円  
 また、1口当たり純資産額は、期末2.8200円です。

## ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

オーストラリア好利回り3資産バランス(年2回決算型) 1,298,810,572円

## ○損益の状況 (2025年9月17日~2026年3月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	81,938,714
受取配当金	81,041,347
受取利息	897,367
(B) 有価証券売買損益	358,599,553
売買益	803,460,531
売買損	△ 444,860,978
(C) 保管費用等	△ 540,506
(D) 当期損益金(A+B+C)	439,997,761
(E) 前期繰越損益金	2,113,512,959
(F) 追加信託差損益金	89,237,410
(G) 解約差損益金	△ 278,880,039
(H) 計(D+E+F+G)	2,363,868,091
次期繰越損益金(H)	2,363,868,091

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## マッコーリー オーストラリアREITマザーファンド

## 《第22期》決算日2026年3月16日

[計算期間：2025年9月17日～2026年3月16日]

「マッコーリー オーストラリアREITマザーファンド」は、3月16日に第22期の決算を行いました。  
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第22期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	主としてオーストラリアの不動産投資信託証券に投資を行います。不動産投資信託証券への投資にあたっては、人口動態分析、マクロ経済分析等のトップダウン・アプローチと、個別銘柄の割当度や保有資産・業績の分析および資本構造や経営の質等の分析によるボトムアップ・アプローチを併用し、銘柄選定を行います。不動産投資信託証券等の運用にあたっては、ノムラ・インベストメント・マネジメント・アドバイザーズに運用指図に関する権限を委託します。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	オーストラリアの不動産投資信託証券を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

「マッコーリー」の商標は、マッコーリー・グループ・リミテッドからのライセンスに基づき利用しています。  
Macquarie Bank Limited (以下「MBL」といいます)を除き、当資料に言及しているマッコーリー並びにマッコーリー関連会社はどれも1959年銀行法(オーストラリア連邦)上の預金受入機関として認可されておらず、これらの法人の負債にはMBLの預金その他の負債は含まれません。別段の記載がない限りMBLは上述の法人の何れに対しても、その負債に関する保証またはそれ以外の支援提供を行うものではありません。

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数)		投資信託証券組入比率	純資産額
	円	%	S&P/ASX 200 A-REIT Index (配当込み、円換算ベース)	A-REIT Index (配当込み、円換算ベース)		
18期(2024年3月15日)	19,695	25.6	19,505.48	24.8	97.3	1,791
19期(2024年9月17日)	21,715	10.3	21,557.01	10.5	98.9	1,942
20期(2025年3月17日)	19,814	△ 8.8	19,391.49	△ 10.0	99.1	1,598
21期(2025年9月16日)	25,557	29.0	24,294.78	25.3	99.4	1,819
22期(2026年3月16日)	23,995	△ 6.1	22,377.57	△ 7.9	98.2	1,781

- (注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。
- (注) S & P / A S X 2 0 0 A - R E I T I n d e x とは、S & P ダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが公表している指数で、オーストラリア証券取引所の上場不動産投資信託の値動きを示す代表的な指数の1つです。S & P / A S X 2 0 0 A - R E I T I n d e x (配当込み、円換算ベース)とは、S & P / A S X 2 0 0 A - R E I T I n d e x (配当込み)をもとに、委託会社が計算したものです。S & P / A S X 2 0 0 A - R E I T I n d e x はS & P Dow Jones Indices LLC (「SPDJII」)の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJアセットマネジメント株式会社に付与されています。Standard & Poor's<sup>®</sup>およびS&P<sup>®</sup>はStandard & Poor's Financial Services LLC (「S&P」)の登録商標で、Dow Jones<sup>®</sup>はDow Jones Trademark Holdings LLC (「Dow Jones」)の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJアセットマネジメント株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJII、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P / A S X 2 0 0 A - R E I T I n d e x の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。
- (注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		( 参 考 指 数 ) S&P/ASX 200 A-REIT Index ( 配 当 込 み 、 円 換 算 ベ ー ス )		投 資 信 託 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
(期首) 2025年9月16日	円 25,557	% —	24,294.78	% —	% 99.4
9月末	24,801	△3.0	23,381.50	△3.8	99.2
10月末	25,716	0.6	24,158.95	△0.6	99.1
11月末	25,479	△0.3	23,661.38	△2.6	99.3
12月末	26,580	4.0	24,659.52	1.5	99.0
2026年1月末	26,366	3.2	24,604.03	1.3	98.7
2月末	26,048	1.9	24,277.32	△0.1	98.7
(期末) 2026年3月16日	23,995	△6.1	22,377.57	△7.9	98.2

(注) 騰落率は期首比。

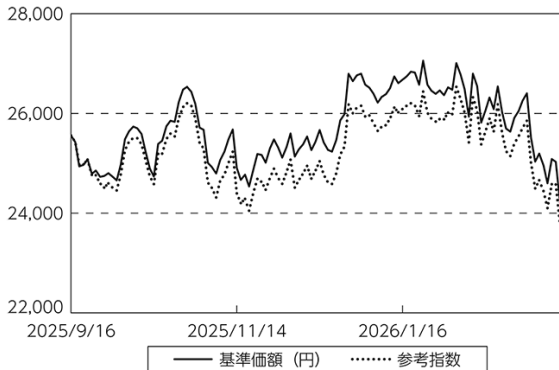
## ○運用経過

## ●当期中の基準価額等の推移について

## ◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ6.1%の下落となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

## ●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

- ・ファンドで保有する銘柄が下落したことなどが、基準価額の下落要因となりました。保有銘柄の中では、「GOODMAN GROUP」(工業用)や「STOCKLAND」(各種・分散投資型)などが下落しました。

## ●投資環境について

## ◎オーストラリアREIT市況

- ・オーストラリアのREIT市況は下落しました。期間の初めから2025年12月末にかけては、10月に発表されたオーストラリアの7-9月期の消費者物価指数(CPI)が市場予想を上回る伸びとなったことなどをを受けて、オーストラリア準備銀行(RBA)による利下げ観測が後退したことや、その後RBAの12月の金融政策決定会合の結果などをを受けて、オーストラリアの金利が上昇したことなどがマイナス材料となり、下落しました。2026年1月以降についても、2月にRBAが利上げを決定したことや、発表されたオーストラリアの1月の雇用統計の結果などをを受けて、RBAの追加利上げ観測が強まったことなどを背景に下落しました。

◎為替市況

- ・豪ドルは、期間を通しては対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・REITへの投資にあたっては、人口動態分析、マクロ経済分析等のトップダウン・アプローチと、個別銘柄の割安度や保有資産・業績の分析および資本構造や経営の質等の分析によるボトムアップ・アプローチを併用し、銘柄選定を行いました。

マッコーリー オーストラリアREITマザーファンドの運用指図に関する権限の委託先は、2025年12月1日付けで「マッコーリー・インベストメント・マネジメント・グローバル・リミテッド」から「ノムラ・インベストメント・マネジメント・アドバイザーズ」に変更されました。

この変更は、野村ホールディングスがマッコーリー・アセット・マネジメント傘下の北米・欧州パブリック・アセットマネジメント部門を買収することに伴うものです。なお、本件変更は運用方針および運用プロセスには影響しません。

○今後の運用方針

- ・不動産価値の向上が期待される優良な物件を重視した運用を行い、中長期的な信託財産の成長と配当収益の確保をめざします。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年9月17日～2026年3月16日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 投 資 信 託 証 券 )	円 14 (14)	% 0.054 (0.054)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	9 ( 3 ) ( 6 )	0.033 (0.012) (0.022)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	23	0.087	
期中の平均基準価額は、25,704円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2025年9月17日～2026年3月16日)

## 投資信託証券

銘 柄	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
オーストラリア	千口	千オーストラリアドル	千口	千オーストラリアドル
VICINITY CENTRES	247	616	150	383
ASPEN GROUP	26	144	94	487
INGENIA COMMUNITIES GROUP	25	122	13	73
CHARTER HALL GROUP	18	420	8	204
CROMWELL PROPERTY GROUP	0.054	0.02485	0.751	0.30028
REGION GROUP	204	473	44	98
NATIONAL STORAGE REIT	17	41	227	624
SCENTRE GROUP	98	385	177	711
ARENA REIT	71	253	10	37
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	36	120	45	151
HEALTHCO REIT	52	36	52	38
ABACUS STORAGE KING	79	117	1	2
DIGICO INFRASTRUCTURE REIT	41	118	42	88
BWP PROPERTY GROUP LTD	82	317	—	—
GPT GROUP	55	288	40	213
MIRVAC GROUP	41	86	35	78
STOCKLAND	66	366	47	279
	( 5)	( 27)		
CHARTER HALL RETAIL REIT	13	56	142	552
GOODMAN GROUP	44	1,326	18	574
小 計	1,224	5,293	1,155	4,599
	( 5)	( 27)		

(注) 金額は受渡代金。

(注) ( )内は分割・合併および償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2025年9月17日～2026年3月16日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2026年3月16日現在)

## 外国投資信託証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(オーストラリア)	千口	千口	千オーストラリアドル	千円	%	
VICINITY CENTRES	469	566	1,308	146,466	8.2	
ASPEN GROUP	206	137	707	79,184	4.4	
INGENIA COMMUNITIES GROUP	90	102	426	47,749	2.7	
CHARTER HALL GROUP	51	61	1,172	131,230	7.4	
CROMWELL PROPERTY GROUP	0.697	—	—	—	—	
REGION GROUP	—	160	338	37,829	2.1	
NATIONAL STORAGE REIT	209	—	—	—	—	
SCENTRE GROUP	587	507	1,791	200,483	11.3	
ARENA REIT	59	120	390	43,674	2.5	
CENTURIA INDUSTRIAL REIT	212	203	611	68,394	3.8	
ABACUS STORAGE KING	—	77	108	12,124	0.7	
DIGICO INFRASTRUCTURE REIT	66	65	119	13,371	0.8	
BWP PROPERTY GROUP LTD	—	82	311	34,824	2.0	
GPT GROUP	263	278	1,291	144,512	8.1	
MIRVAC GROUP	235	240	440	49,311	2.8	
STOCKLAND	308	333	1,545	172,919	9.7	
CHARTER HALL RETAIL REIT	129	—	—	—	—	
GOODMAN GROUP	171	197	5,075	567,987	31.9	
計	口 数 ・ 金 額	3,061	3,136	15,639	1,750,064	
	銘柄 数 < 比 率 >	15	15	—	<98.2%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の&lt; &gt;内は、純資産総額に対する評価額の比率。

## 純資産総額の10%を超える不動産ファンドに関する組入投資信託証券の内容

## ●GOODMAN GROUP（期末組入比率31.9%）

## ① 信託の概要

グッドマンは、商業用および産業用不動産の所有、開発、運営を行うリートで、グローバルに倉庫、大規模物流施設やオフィスなどを展開しています。S & P / A S X 200 A - R E I T I n d e xにおいて約35.95%を占めます。

## ② 1口当たりの資産運用報酬額等

投資信託の資産運用報酬額等に相当する詳細な開示がないため、1口当たりの資産運用報酬額等に関する開示は出来ません。

ホームページアドレス <https://www.goodman.com/>

## ●SCENTRE GROUP（期末組入比率11.3%）

## ① 信託の概要

センター・グループは、豪州とニュージーランドでショッピングセンターの保有、運営を行っています。S & P / A S X 200 A - R E I T I n d e xにおいて約12.59%を占めます。

## ② 1口当たりの資産運用報酬額等

投資信託の資産運用報酬額等に相当する詳細な開示がないため、1口当たりの資産運用報酬額等に関する開示は出来ません。

ホームページアドレス <https://www.scentregroup.com/>

## ○投資信託財産の構成

(2026年3月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資証券	千円 1,750,064	% 98.2
コール・ローン等、その他	31,304	1.8
投資信託財産総額	1,781,368	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (1,763,695千円) の投資信託財産総額 (1,781,368千円) に対する比率は99.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 オーストラリアドル=111.90円		
---------------------	--	--

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年3月16日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,781,368,263
コール・ローン等	26,150,474
投資証券(評価額)	1,750,064,577
未収配当金	5,152,867
未収利息	345
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A-B)	1,781,368,263
元本	742,380,645
次期繰越損益金	1,038,987,618
(D) 受益権総口数	742,380,645口
1万口当たり基準価額(C/D)	23,995円

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 712,106,094円  
 期中追加設定元本額 116,556,545円  
 期中一部解約元本額 86,281,994円  
 また、1口当たり純資産額は、期末2.3995円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)  
 オーストラリア好利回り3資産バランス(年2回決算型)

742,380,645円

## ○損益の状況 (2025年9月17日~2026年3月16日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	26,806,641
受取配当金	26,639,635
受取利息	167,006
(B) 有価証券売買損益	△ 140,378,646
売買益	276,134,527
売買損	△ 416,513,173
(C) 保管費用等	△ 604,275
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 114,176,280
(E) 前期繰越損益金	1,107,798,449
(F) 追加信託差損益金	181,393,455
(G) 解約差損益金	△ 136,028,006
(H) 計(D+E+F+G)	1,038,987,618
次期繰越損益金(H)	1,038,987,618

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## 【お知らせ】

野村ホールディングス株式会社がマッコーリー・アセット・マネジメント傘下の北米・欧州パブリック・アセットマネジメント部門を買収したことに伴い、運用指図権限の委託先の変更を行い、信託約款に所要の変更を行いました。  
 (2025年12月1日)